

ニュースリリース

平成 23 年 6 月 30 日
井関農機株式会社

「福島県産農産物応援」の取り組みについて

東日本大震災で被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当社は創業以来、農家の皆様に支えられ農業を基盤として事業を展開してまいりました。東日本大震災により東北・関東地方の多くの農家が被災し、また原発事故に伴い、福島県をはじめとする産地の農産物に出荷制限や風評被害が発生し、被災地の農業は大きな被害をうけております。

このような状況を踏まえ、当社グループは、全農福島県本部のご協力のもと、主要事業所の食堂・社員寮で『福島県産米』を使用することを決定いたしました。また、福島県の特産品である『桃』のグループ社員向け斡旋販売などを通して、被災地域の農業の復興を応援してまいります。

1. 取り組みの内容

(1) 「福島県産米」の使用

1) 社員食堂・社員寮での使用

(松山地区)

・井関農機砥部事業所食堂、井関松山製造所食堂、平田寮、富久寮

(熊本地区)

・井関熊本製造所食堂、湖東寮

2) 開始時期 (予定)

・H23 年産新米より

3) 使用量 (見込み)

・年間 20 トン程度

(2) 「福島県産桃」の販売 (7 月末～)

1) 全グループ内斡旋販売



食べて応援しよう!

被災地を応援

農林水産省では、被災地産食品を積極的に消費することによって、産地の活力再生を通じた被災地の復興を応援するため、フード・アクション・ニッポンと連携して「食べて応援しよう！」キャンペーンを展開しています。

